



SANUMA

VOL46

週報

佐沼ロータリークラブ



ロータリーの未来は
あなたの手に

2009~2010年度 国際ロータリーのテーマ

例会場 サンシャインプラザ21 ☎22-8988
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 サンシャインプラザ21 ☎22-8988

(2009~2010年度)

会長 二階堂 學
幹事 菅原文之典
会報 氏家良典 秀義 弥子
小竹秀敏 富士原裕子

第2230回例会 2009. 11. 5 No.16

本日の出席率

- ・本日の出席率 90%
- ・前回確定出席率 100%

ニコニコボックス

- ・二階堂學会長 11月3日の少年野球大会、大変ご苦勞様でした。本日のロータリー財団委員会フォーラムでしっかり勉強しましょう。
- ・菅原文之幹事 11月3日の少年野球大会、小竹秀敏委員長はじめ参加者の皆様ご苦勞様でした。事故も怪我もなく無事終了しました。ロータリー財団委員会のフォーラムに期待します。
- ・佐藤静市会員 猪股育夫財団委員長、フォーラムに期待します。11月誕生会員さん、おめでとうございます。
- ・小竹秀敏会員 剣道大会、野球大会、ご協力ありがとうございました。
- ・山田直志会員 野球大会、おつかれ様でした。
- ・猪股育夫会員 本日は、ロータリー財団委員会のフォーラムです。宜しくお願いします。
- ・飯塚仁哉会員 ロータリー財団委員会のフォーラムによせて
- ・阿部泰彦会員 少年野球大会ご苦勞様でした。都合により諸行事に欠席いたし申し訳ありませんでした。ロータリー財団委員会の猪股育夫委員長、フォーラムご苦勞様です。
- ・及川勝永会員 例会、休みがちで申し訳ございません。
- ・江川元徳会員 来年度新入学児の健診のため早退します。
- ・佐藤敬喜会員 本日、遅刻・早退。
- ・布施孝之会員以下 ロータリー財団委員会のフォー

ラムに期待して。

村上武彦会員 佐々木崇会員 千葉吉男会員
菅野幸一郎会員 佐竹孝行会員 遠藤光則会員
佐々木源悦会員 岩淵正彦会員 高橋利光会員
二階堂敏雄会員 富士原裕子会員 武川毅会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 二階堂學会長

先日3日に第33回登米市少年野球大会が、佐沼ロータリークラブ主催で実施されました。新世代委員会事業の継続事業としての意義は大きく、各地域の選手、監督並びにご父兄の方々のご協力により、無事終了出来ました。会員の皆様も都合をつけて駆付けて、協力して下さいましたこと感謝申し上げます。青少年のスポーツですので、健康な身体と人生に必要な知識、道徳を身につけるという意味で大変意義のあることであったと思います。

同じ3日、文化の日に、市政功労者の表彰式が行われ、来賓として出席してまいりました。166名が表彰を受けられました。その中で企業人として、地域産業である伊豆沼農産様が表彰され、同じ中小企業を経営する者として誠に御同慶の至りと存じます。又、企業家の成長のためにも、1人でも多く表彰されますことを願っております。

幹事報告 菅原文之幹事

- ・「ザ・ロータリアン」誌が届いています。
- ・本日、例会終了後理事会を開催します。

各委員会報告

- ・新世代委員会 (小竹秀敏委員長)
11月3日(火) 寒い中、野球大会に参加、ご協力

をいただきありがとうございました。又、10月11日(日)の剣道大会にもご協力ありがとうございました。

・環境保全委員会 (山田直志委員長)

昨日の河北新報に、10月25日(日)に行いました植樹の様子が写真と共に掲載されていますのでお知らせ致します。

フォーラム

・ロータリー財団委員会 (担当：猪股育夫委員長)

フォーラムとは、1つの問題に対して出席者全員が参加して行う公開討論、又、その方式ということになっております。

財団の組織は皆さんご存知だと思いますが、委員長に森川治三さん、副委員長に八谷郁夫さん、菊地弘尚さんの3人が財団委員会の主要構成メンバーとなっております。その下に5つの小委員会があり、多岐にわたる委員会であります。その中で、ポリオプラス小委員長さんであります八谷郁夫パストガバナーに1つの的をしぼった形でお話をいただき、この5つの委員会の中で1つだけでも理解が深められたら良いのではないかと考えてあります。

今年度の目標でありますポリオプラス基金への寄付1人3,000円以上、ポール・ハリスフェローに1名の増員(入会5年位の会員)、準フェローに2名の増員を推進したいと思っております。声がかかりましたら、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

・八谷郁夫パストガバナーの話

ロータリーの活動の中で、R Iの財団活動は非常に難しいと言われております。今日は主にポリオプラスの件を皆さんにご理解いただくという点でやらせて頂きます。その前に、財団の活動で、親善奨学生というのがございます。今年は2520地区から1人を送り出しております。来年は3人を送り出すことが出来ます。この3人のうち1人、これは前年度R I会長代理としてお見えになった3480地区台北西RCの頼崇賢さんが、3480地区から1人分の奨学金を全額寄付いただきました。それで1人多く出せるという形になっており、盛岡の方から女の子で、行く先は勿論台北です。

奨学生は皆様の寄付の中から半額が還ってきます。その半額の中で地区が運営しますので、地区の寄付が多ければ多いほど奨学生も多く出せるということがございます。それから、財団の事業としてGSEがございます。本年度は、コロラドに参ります。

先日、岡田外務大臣がアフガニスタンに行かれた時にポリオの投与をやっているところが報道されておりました。(これよりスクリーンを使用)

ポリオは、まだ終わっていないというロータリーの意識づけを行って、寄付をお願いしている訳ですけれども、1988年35万件の症例がありました。125ヶ国です。それから17年経った2005年に48件の症例になり7ヶ国になりました。それが、2006年3月には逆に1948件の症例が出て16ヶ国に増加しました。そして、2009年3月、ポリオ常在国といわれる国は現在までにこれだけ減ってきているのですが、インド、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの4ヶ国になっております。ポリオを撲滅するために共同でやっている訳で、ロータリーだけの事業ではありません。

ん。国際ロータリーの語りかけによって始まった事業ですが、WHO、CDC(米国貿易センター)、ユニセフ等が協力しながらやっております。

寄付をしている以上、果してポリオは撲滅されるのかと誰しも思うことですが、ポリオは撲滅されても、ワクチンの投与は永久になくなりません。日本では一応撲滅されたと言われておりますが、現在もポリオワクチンは投与を続けている訳です。希望としてあるのは、500万人の子供が身体的障害からののがれられる、100万人の子供が死ななかつた。過去ではそういった状況の中にあつた訳です。2005年度1年間に49ヶ国4億人の子供にワクチンを投与しております。

— 中 略 —

1985年にポリオプラス活動が始まりました。そこから使ったお金は6億2千万ドルです。毎年使うお金は3千3百万ドルです。今挑戦しているのは、ゲイツ財団より3億5千万ドル頂いております。ロータリーで2億ドルを調整しております。併せますと5億5千万ドルになります。これは、3年間の中で達成させようとしております。22~23年の間で使った金と匹敵する位の金をこの3年間で集めようとしているということが言えます。これは単純にデータだけを申し上げております。

バーミンガム国際大会でのビルゲイツ氏の講演の一部、そして、日本でのポリオの実態等が紹介されましたが、紙面の都合上、割愛させていただきます。

◎第33回佐沼ロータリークラブ旗争奪

登米市少年野球大会

とき 2009年11月3日(火) 午前7時30分~
ところ 光ヶ丘球場・大東球場
結果 優勝 佐沼小ジャイアンツ
準優勝 中津山ブレイブス
第3位 南方小バリエーズ
第3位 豊里小スカイホークス



優勝、準優勝おめでとう



熱いうどん、おいしいよ!